

# ピピッと大発見!

「ピピッと大発見!」のコーナーでは、  
大阪の町にこだわった活動をしている方々の活動取材し、  
リスナーの皆さんにご紹介しています。

III▶ ON AIR 2005.7/2

## “熟した人”から、大阪を継承する

「つとむ 樋方 洪庵の「とく 通塾」の現代版のような私塾をつくりたいんですけど、名前をつけて下さい」「うーん…「熟塾」はどうや」「ジクジクですか?」「違うがな、人が熟する塾やがな」



樋方洪庵像(「通塾」歴史館公室内)

こんなやり取りから、作家の藤本義一先生に名付けていただいた「熟塾」では、様々な分野で活躍する大阪の“熟”した方々をお招きして、定期的に講座を聞いています。先日は、直木賞作家のあきつゆ 鷲波利三先生に、先生の作品である「おほい 大阪希望館」という終戦後の大阪駅を舞台にした小説について、お話していた

## III▶ 熟塾

Ue-kUe-k  
(お問い合わせ)TEL&FAX:0729-94-2856  
<http://www.jukujuku.gr.jp>  
e-mail:BX105250@nifty.com

できました。

私はずっと大阪に住んでいますが、自分達が住んでいる町の歴史や文化について、意外に知らないことが多いということをよく感じます。

大阪には吉本新喜劇だけでなく、しんげん 文楽もある。しんげん 井原西鶴やしんげん 近松門左衛門も大阪にゆかりがある。そういった大阪を舞台に活躍した偉大な先人達の足跡や業績をあらためて学ぶことで、心が豊かになっていければ、「熟塾」では考えています。現在会員は約80名で、20代から80代まで、様々な世代の方がおられます。「塾生一人ひとりが自主性と自尊心をもって勉学せよ」という樋方洪庵の思いを受け継いで、これからも活動の場を広げていきたいと思っています。



代表  
ほらた あきこ  
原田 彰子さん



熟塾の受講生